



2021年8月10日

小林物産株式会社による 「〈ひろぎん〉SDGs 取組支援サービス」のご利用について

株式会社広島銀行(頭取 部谷 俊雄)では、「〈ひろぎん〉SDGs 取組支援サービス」を通じて、小林物産株式会社(本社:広島県福山市、代表取締役社長 小林 大介)が SDGs 宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

【企業概要】

会社名	小林物産株式会社
所在地	広島県福山市吉津町11番7号
代表者	小林 大介
業種	総合食品卸売業
事業内容等	乳製品を中心とした総合食品卸売
SDGs への取組み	<p>1937年の創業以来、消費者ニーズやライフスタイルが多様化する中で、当社は時代に応じて挑戦し続け進化してまいりました。</p> <p>現在は世界的に新型コロナウイルス感染症の拡大が続く不透明な先行きの中で、美味しく安心・安全な食品を安定して提供するとともに、フードロスを削減するため、サプライチェーンの強化、メーカー様からのアウトレット品の販売などに取り組んでいます。</p> <p>これからも「食は生の原点である」を経営理念に、地域の皆さまに健康で豊かな食生活を提供することで、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。</p>

※小林物産の「SDGs 宣言」および「〈ひろぎん〉SDGs 取組支援サービス」の概要は別紙をご参照ください。

以上



広島銀行では、SDGs への取組みを強化しており、関連するニュースリリースに「SDGs 17の目標アイコン」を明示しています。

【SDGs (Sustainable Development Goals) 持続可能な開発目標】
 2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。
 持続可能な開発のための17の目標と169のターゲットで構成。

本件に関するお問い合わせ先
 株式会社 広島銀行 法人企画部
 TEL (082)247-5151 (代表)



小林物産株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、積極的な取組みを通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2021年8月10日

小林物産株式会社

代表取締役社長 小林 大介

当社のSDGsへの貢献

「食は生の原点である」

食品総合商社として、様々なライフスタイルやニーズに応じて、美味しく安心・安全な食品を、安定してお届けすることで、皆さまの健康で豊かな食生活の実現に貢献してまいります。

【主な取組み】

- ・販売・物流・情報のサービスを組み合わせたサービス、システムの構築によるサプライチェーン強化
- ・自然の恵みを活かした健康食品の提供



働きがいとダイバーシティの実現

働き方改革・健康経営の推進と、性別を問わない育成・登用により、誰もが働きがいを持てる職場づくりを実践してまいります。

【主な取組み】

- ・長時間労働抑制・リモートワーク導入による働き方改革の実践
- ・性別を問わない人材育成と役職への登用
- ・育児・介護との両立支援制度の整備と制度取得促進
- ・健康診断結果の適切なフォロー実施



環境と人にやさしい事業活動

省エネ・省資源の実践と、環境問題でもあるフードロス削減に取り組むことで、事業活動を通じた環境負荷を低減してまいります。

【主な取組み】

- ・メーカーと連携した需給管理によるフードロス削減への取組み
- ・エネルギー使用量の把握と削減への取組み



地域社会への貢献

地域活性化に繋がる取組みや、社会貢献活動の実践により、豊かで持続可能な地域社会の形成に貢献してまいります。

【主な取組み】

- ・地元人材の積極採用
- ・地元酪農家の乳製品等の積極販売
- ・地元プロスポーツチームとのスポンサー契約
- ・地域のスポーツイベントへの商品提供



SDGsとは

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の略。持続可能な社会をつくるために、世界が抱える問題を17の目標と169のターゲットに整理したもの(2015年9月に国連で採択)。2030年までに、政府、企業、地域社会のあらゆる人が、SDGsを実現するための役割を担っている。

「〈ひろぎん〉SDGs 取組支援サービス」について

○特長

- ・経済産業省関東経済産業局公表の「SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項」をもとに作成したオリジナルのチェックシート*により、企業のSDGsへの取組み状況を確認し、必要対応事項を整理した結果をフィードバックします。

※チェックシートの作成について、地元企業のSDGsへの取組み促進の主旨に賛同いただいた三井住友海上火災保険株式会社およびMS&ADインターリスク総研株式会社に協力いただいています。

- ・対外PR支援として、各社専用の“SDGs宣言”を策定し、ホームページへの掲載等に使用可能なデータにてご提供いたします。

○サービス概要

取 扱 店	全店
対象となる方	当行と預金取引のある法人のお客さま
サービス内容	<p>SDGsへの取組み状況の確認と必要対応事項の整理から、対外PR支援までを実施</p> <p>【取組み状況の確認と必要対応事項の整理】 経済産業省関東経済産業局公表の「SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項」をもとに作成したチェックシート（5分野35項目）により、企業のSDGsへの取組み状況を確認し、必要対応事項を整理した結果を専用のフィードバックシートにて還元 <small>※チェックシート開発協力：三井住友海上火災保険㈱、MS&ADインターリスク総研㈱</small></p> <p>【対外PR支援】 専用の“SDGs宣言”を策定し、ホームページの掲載等に使用可能なデータにて提供</p> <p>【その他】 希望に応じ、当行からニュースリリースを実施</p>
利用手数料	110,000円（消費税込）